

くまとり議会だより

平成21年8月発行

No.6

発行責任者／熊取町議会議長 奥野博通
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-1001



乳幼児健診におじゃましました。(ふれあいセンター)

9月定例会予定

傍聴にお越しください

- 会議はいずれも午前10時から
(9月8日の議会運営委員会のみ午後1時30分から)
- 定員は40人、議案書を10冊用意しています。

日程は変更する場合があります。直前にお電話などでご確認ください。

●本会議

9月1日(火)・2日(水)・3日(木)・4日(金)・29日(火)

●委員会 (別室で音声のみ)

- 【議会運営委員会】8月26日(水)・9月8日(火)
- 【事業厚生常任委員会】9月8日(火)
- 【総務文教常任委員会】9月9日(水)
- 【決算審査特別委員会】9月14日(月)・15日(火)・17日(木)・24日(木)

もくじ

第2回臨時会 6月定例会

第2回臨時会の報告	2・3ページ
6月定例会報告	4・5ページ
(100条委員会報告・損害賠償控訴審判決)	
一般質問	6～11ページ
議会報告会予定	12ページ

第2回臨時会

平成21年第2回臨時会は5月29日(金)に開かれました。

初の立候補制により正・副議長を選出する

就任ごあいさつ

議会基本条例を軸に

議会の運営を

議長 奥野 博通



今回議長に私、奥野博通が、副議長には江川議員が選任されました。さっそく、6月には定例町議会が開かれ、すべての議案を可決したところ

です。現下の地方自治体を取り巻く環境は、昨年にサブプライムローン問題に

よるリーマンショックによる震源とした極端な経済不況や、三位一体の行革に伴う厳しい財政運営、地球温暖化防止や少子高齢化等難題が山積しております。また新型インフルエンザの発生など、新たな課題も発生しておりますが、まちの将来像である「みんなが主役、やすらぎと健康文化のまち」を目指して、目下、第三次総合計画を議決し、第一次実施計画に基づく取り組みを町当局と共同して進めております。

また町議会は、昨年4

月1日から施行しました議会基本条例に基づき、全議員が各地区に出向き議会報告会を開催しております。情報の共有や住民参加の促進、町民と議会との距離を縮める場として、今後積極的に進めていく所存です。

ご意見ご要望を心よりお待ち申し上げますが、簡単ではございますが就任のごあいさつといたします。

議長を補佐し、公正・円滑な議会運営を

副議長 江川 慶子



先の臨時会において、議員皆様方の温かいご支援により副議長の要職に就任させていただきましたことになりました。

もとより微力ではございますが、議会が公正かつ円滑に運営されますよう議長を補佐し、誠心誠意努力いたしたいと存じます。どうか今後とも皆様方のなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

専決処分報告 (全会一致で承認)

- ① 税条例の一部を改正
年金所得とその他所得を分けて特別徴収(天引き)と普通徴収に分ける。
 - ② 平成20年度一般会計補正予算(第8号)
 - ③ 平成20年度下水道事業特別会計補正予算(第5号)
- 事業確定により1,380万円減額。

監査委員選任同意について (全会一致で選任)

議会選出の監査委員として、鈴木 実氏の後任として、坂上巳生男氏の選任に同意。





今回から議長・副議長
選出について、立候補制
にする。
議長候補に立候補者
①月岡常博議員
②奥野博通議員
投票の結果
①月岡議員…7票
②奥野議員…8票

**議会議長及び副議長
選出について**

国の人事院勧告に基づ
き、夏の期末手当の0・
2カ月分減額するもの。

**一般職員・常勤特
別職員。議会議員
の報酬等条例の改正
(全会一致で可決)**

(入札問題特別委員会・
広報委員会は任期中のた
め従来通り)

**常任委員会・議会運
営委員会・特別委員
会等の委員長、副委
員長も委員会で互選
の上、下表のとおり
決定する。**

③白 票…1票
奥野博通議員が議長に選
出される。
副議長候補に立候補者
①糀谷直人議員
②江川慶子議員
投票の結果
①糀谷議員…7票
②江川議員…9票
江川慶子議員が副議長に
選出される。

熊取町議会役職一覧

議長：奥野 博通 副議長：江川 慶子 監査委員：坂上 巳生男

委員会名	委員長名	副委員長名	委員名	定数
総務文教常任委員会	藤原 敏司	糀谷 直人	田中富士雄 文野 慎治 白間 泰男 月岡 常博 坂上巳生男 奥野 博通	8名
事業厚生常任委員会	渡辺 豊子	腕野 幸博	糀谷 陽子 矢野 正憲 江川 慶子 鈴木 実夫 田中 正旗 大村 敏夫	8名
議会運営委員会	大村 敏夫	矢野 正憲	文野 慎治 渡辺 豊子 糀谷 直人 江川 慶子 坂上巳生男 鈴木 実夫	8名
原子力問題調査特別委員会	白間 泰男	文野 慎治	腕野 幸博 藤原 敏司 矢野 正憲 江川 慶子 田中 正旗 大村 敏夫	8名
空港対策特別委員会	矢野 正憲	田中富士雄	糀谷 陽子 腕野 幸博 渡辺 豊子 糀谷 直人 月岡 常博 奥野 博通	8名
都市計画道路建設促進特別委員会	月岡 常博	坂上巳生男	田中富士雄 白間 泰男 江川 慶子 鈴木 実夫 田中 正旗 奥野 博通	8名
政治倫理条例特別委員会	糀谷 直人	腕野 幸博	田中富士雄 白間 泰男 江川 慶子 坂上巳生男 鈴木 実夫 奥野 博通	8名
入札問題調査特別委員会	文野 慎治	月岡 常博	糀谷 陽子 田中富士雄 渡辺 豊子 糀谷 直人 坂上巳生男 大村 敏夫	8名
広報委員会	大村 敏夫	文野 慎治	白間 泰男 藤原 敏司 糀谷 直人 月岡 常博 江川 慶子	会派から1名 (7名)

6月定例会

平成21年6月町議会定例会は、6月8日(月)に開会、6月23日(火)に閉会しました。
この定例会で15の案件を審議し全て可決・承認しました。

税条例等の一部を改正する条例(全会一致)

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正。

- ・所得税から控除しきれなかった住宅ローン控除額を個人住民税から控除する制度の創設。
- ・平成21年から平成25年までに住宅に入居した者で、平成22年度から平成35年度までの期間において、所得税の課税総所得金額等の額の5%(ただし、最高9万7,500円)を控除するもの。
- ・上場株式等の配当等に係る現行税制(軽減税率10%)を3年間延長。
- ・短期所有土地の譲渡等をした場合の事業所得等の課税の特例(重課措置)の適用停止措置を延長。
- ・土地等の長期譲渡所得に係る1,000万円の特別控除を創設。
- ・優良な住宅地の造成等のための譲渡した場合の長期譲渡所得について適

用されている軽減税率を延長。

・特定管理株式等が価値を失った場合の株式等に係る譲渡所得等の課税の特例の創設。

工事請負契約の締結(町道(仮称)大原線道路築造工事及び公面汚水管渠第21-3工区布設工事)(全会一致)

契約先・(株)徳進建設

契約金額…6,553万

500円(10社による最

低制限価格入札後の、く

じ引き落札)

完工予定…平成22年2月

平成21年度熊取町一般会計補正予算(第1号)(全会一致)

2,177万円を追加し、歳入歳出予算の総額を103億7,814万円とするもの。

- ・歳入では、妊婦健康診査公費負担促進事業補助金、学力向上研究推進事業補助金、大阪府ふるさと緊急雇用基金事業補助金等の増額。
- ・歳出では、教育費・学

力向上研究推進事業に係る備品購入費の増額、母子健康診査等委託料の増額。

人事異動による組替え、一般職共済費改定による増額及び人事院勧告による期末手当の減額。

国民健康保険条例の一部を改正する条例(全会一致)

健康保険法施行令の改正に伴う条例改正。

- ・平成21年10月から平成23年3月までの出産に係る出産育児一時金の支給額を4万円引き上げる。
- ・延滞金の年7.3%について当分の間、各年の特例基準割合とのいずれか低い割合とする特例を設ける。(平成21年は年4.5%)

平成21年度熊取町下水道事業特別会計補正予算(第1号)(全会一致)

179万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ13億4,393万

円とするもの。
・人事異動及び人事院勧告による期末手当等の減額。

平成21年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)(全会一致)

21万円を減額し、歳入

歳出予算の総額を44億8,

558万円とするもの。

・歳入では、出産育児一時金補助金等の増額。

・歳出では、出産育児一時金の増額、人事異動及び人事院勧告による期末

手当等の減額。

平成21年度熊取町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)(全会一致)

298万円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億5,046万円とするもの。

- ・人事異動による一般職給等の増額及び人事院勧告による期末手当の減額。

平成21年度熊取町介護保険特別会計補正予算(第1号)(全会一致)

26万円を追加し、歳入

歳出予算の総額を23億2,

874万円とするもの。

・人事院勧告による期末手当の減額及び人事異動による諸手当等の増額。

平成21年度熊取町水道事業会計補正予算(第1号)(全会一致)

収益的支出を140万

円減額、資本的支出を5

万円減額し、収益的支出・

資本的支出の合計予算総

額を12億7,477万円

とするもの。

・人事異動及び人事院勧告による期末手当等の減額。

農業委員会委員の推薦について(全会一致)

議長就任により、農業委員会委員を辞任した奥野博通議員の後任に、藤原敏司議員を推薦。

核兵器廃絶の国際条約締結へ、 政府のイニシアチブ発揮を求める意見書

核不拡散条約再検討会議の準備委員会は、再検討会議の議題に、核保有国の「明確な約束」をふまえたNPTの運用見直しを含めることを全会一致で合意した。

今こそ日本政府が、唯一の被爆国として、NPT再検討会議において核兵器廃絶の「明確な約束」が再確認・履行されるよう、主導的役割を果たすとともに、国際社会に対して核兵器廃絶の国際条約締結めざして、交渉を開始するよう働きかけることを強く要望する。
(提出先：内閣総理大臣・外務大臣)

国直轄事業負担金に係る意見書

公共事業に係る国直轄事業の負担金の在り方については、地方分権改革推進委員会において廃止、縮減等の抜本的見直しが必要との認識が示されている。国及び地方の財政が厳しさを増す中で、負担金の在り方をめぐる議論が地方からも提示され、全国知事会と関係府省との意見交換も行われているところです。については、政府にあっては、地方の声に重きを置き、速やかな直轄事業制度の見直しを行うよう強く要請する。

(提出先：内閣総理大臣・総務大臣・国土交通大臣)

経済危機対策などに伴う 地方負担の軽減を求める意見書

・平成21年度補正予算について、地方自治体の財源確保のため、次の点について、きめ細やかな対策を講じるよう強く要請する。
・地域活性化・公共投資臨時交付金(1・4兆円)及び地域活性化・経済危機対策臨時交付金(1兆円)、地方自治体に配分される15の基金などの運用はそれぞれの地域の実情に対応できるよう配慮すること。
・臨時的に21年度から3カ年の財源措置が行われている基金について、地方負担の在り方について十分に検討を行うこと。(提出先：内閣総理大臣・総務大臣)

新型インフルエンザ警戒レベル「フェーズ6」に対する緊急対応を求める意見書

メキシコ等における新型インフルエンザの発生と、世界各国における感染の広がりがみられる中で、6月11日、WHOは警戒レベルを「フェーズ6」に引き上げる決定を行った。この決定に基づき、いわゆるパンデミックに対応するため、我が国においても、より厳重な行動計画が実施されることとなり、各地方自治体においても国の行動計画に連動した適切な対応が求められる。国、地方挙げて、万全の取り組みができるよう強く要請する。

(提出先：内閣総理大臣・厚生労働大臣)

意見書の採択

町営住宅建て替え2期
工事の談合事件による
請負代金請求事件控訴
審の判決

○平成18年8月に実施し町営住宅建替工事の入札に際して、談合を行ったとして、今勝建設社長及び関係者を含めて4名に平成20年3月28日有罪判決が下された。

円を今勝建設に支払った。○今勝建設はこれを不服とし、「熊取町の損害額は契約金額の7%(4,630万5千円)であり、8,505万円と4,630万円との差額3,874万5千円を支払え。」として熊取町を大阪地方裁判所に訴えた。

○平成20年2月、熊取町は町営住宅完成に伴い、契約金額6億6,150万円と最低制限価格5億7,645万円との差額8,505万円を談合による損害額とし、その金額を確保するためこれを相殺し5億7,645万円を

○平成21年2月3日に大阪地裁は「熊取町は、今勝建設に対し1,470万円を支払え」という判決をだした。これに対し、

日控訴した。○大阪高裁は、平成21年5月23日口頭弁論を開き双方の書面提出以上の申し立てがないことを確認、平成21年6月24日に「控訴棄却」の判決を出した。○熊取町としては、最高裁での勝訴が見込めないこと及び費用等を勘案し上告せず、これを受け入れることとした。

8,505万円を談合による損害額とし、その金額を確保するためこれを相殺し5億7,645万円を

○従って、高裁において、熊取町の主張は認められず、地裁判決どおり、今勝建設に対し、1,470万円及びこれに伴う平成20年2月26日からの金利5%(約103万円)を支払うこととなる。

契約することを決定した。具体的には、大阪弁護士会の推せんにより、岩本安昭氏に依頼する。今後、議会としての責任を果すため精力的に活動を進めたい。

100条委員会の経過

3月議会で設置が決定した「入札問題調査特別委員会(百条委員会)」は、今日まで3回の「協議会」2回の「委員会」を開催してきた。

一方、今回の調査内容は、法律の専門的な知識が不可欠であり、百条委員会として弁護士と委任

特に関係資料の入手を

員会として弁護士と委任

一般質問

新型インフルエンザ対策 地域活性化・経済危機対策について

坂上 巳生男



新型インフルエンザ対策について

問 住民への情報提供・啓発が重要だ。どのように取り組まれたか。

答 H P トップに新型インフルエンザ緊急情報欄を設け、学校などのポスター掲示、チラシ配布、自治会を通じての緊急回覧、ケーブルテレビなど、あらゆる手段を使って情報提供に努めてきた。

問 発熱外来設置についてどのような努力をされたか。

答 発熱外来は大阪府が医療機関の協力を得て設置することとされているが、本町としても町内医療機関に働きかけ一医療機関に設置できた。

問 国保の資格証明書の

方々への対応は。

答 厚労省からの通知で、資格証明書の方も保険証扱いで発熱外来を受診できる。周知していく。

問 第二波の流行や、強毒性の新型インフルエンザ大流行も予測されている。これらを想定した新型インフルエンザ対策行動計画が必要だ。

答 大阪府が行動計画見直しを予定している。それとの整合を図りつつ、今秋までには策定したい。

地域活性化・経済危機対策について

問 4月の完全失業率は5.0%。百年に一度といわれる経済危機のもとで、国の交付金も活用した対策が必要だ。

就職困難な若者向けの、

インターネット採用は良い試みだ。今後採用を増やす予定は。

答 2名の枠に19名の応募があった。採用の効果を検証した上で、募集枠の拡大を検討したい。

問 景気対策として、住宅リフォーム補助を実施する自治体が増えている。補助額の20倍の経済効果があるとされている。

答 多数の住民が利用可能なプレミアム商品券への補助を実施した。個人の財産への補助である点、利用者が限定されることなどから、住宅リフォーム補助は現在のところ考えていない。

問：住民との協働によるまちづくりは、今後の行政の基本と思うが如何？ 答：同感である。今後具体的に指針作りを行う。

大村 敏夫



定例会において、各議員が行う町政全般に関する質問です。

問 これからの行政は、住民と一緒に汗を流す「協働」ということが求められている。この「協働」についての理解を得るための住民に対する広報活動をどうするのか？

答 意識改革を呼び掛ける活動を「広報」「ホームページ」で働きかけていく。

問 「協働」を理解してもらうためには、住民に対する情報提供も肝要である。良い情報だけでなく、悪い情報も公平に提供するべきと思うが如何？

答 審議会等の公開も含めて、あらゆる情報提供を積極的に行うつもりである。また、広報の作成に住民参加を検討している。

問 住民に「協働」をお

願いするためには、基本的に有償ボランティアという考え方で進めるべきと思うが如何？

答 「協働」のスタイルとして、委託・補助・共催・後援・実行委員会などの形が考えられる。個々のケースで対応していきたい。

問 「協働」の対象となる行政サービスの領域を具体的に示されたい。

答 現在具体的に検討しており今年の9月ごろまでに提示する。

問 熊取町には4つの大学がある。大学との「協働」をいろいろな形で行うことにより、大学生が社会人になっても「熊取町へ住みたい」と思うような活動も必要ではないか？そのためにも、大学・行政・住民参加の「大学との協働促進プロジェクトチーム」のようなものを設置してはどうか？

答 大学連絡会を開催して、情報交換を行っている。住民参加については個々のケースで考えたい。今後「町民文化祭」と「学園祭」の共催も検討したい。

うな活動も必要ではない



健康政策の推進について 特定健診(メタボ健診)・特定保健指導の 効果と現状について

矢野 正憲



疾病予防の観点から特定健診メタボ健診と特定保健指導が昨年から導入された。心臓病や脳梗塞を引き起こす原因となる高血圧・高血糖・肥満をチエックし、生活習慣病に係る医療費を削減する考えだ。

問 熊取町が責任を負うメタボ健診の対象者の人数受診方法・費用・受診率を問う。

答 対象は国民保険の加入者で40歳～74歳までの方で、7,747人。集団健診は、春と秋に「ふれあいセンター」で5日間実施。個別健診は、大阪府内の医療機関で都合の良い時間に受診できる。熊取町内で19機関、泉佐野市内で61機関、田尻町

内で4機関の84機関で受診できる。費用については自己負担なしの無料である。受診者数は2,121人で、全国平均・大阪府内平均より若干上回っているが27.4%であった。5年を一期とする実施計画を作成しており、24年度末の受診率を国基準となる65%を目指す。

問 制度開始一年になる。受診率アップにつながる改善や施策をどのように展開するのか？メタボ健診実施率65%を達成できなければペナルティーがあるようだが、この点について問う。

答 これまでの住民健診とは異なり、国保費保険者のみが対象となった事

での混乱や家族・知人・友人と一緒に受診いたたく事が出来なくなるなどの理由で実受診との意見もある。今後は被用者保険の被保険者の方々の同時受診が可能となるよう関係機関との調整を行いたい。目標達成状況に応じた、後期高齢者支援金を25年以降10%の範囲内で加算・減算を行う。熊取町の場合、支援金は約5億円なので5千万円の範囲で調整される。

☆5千万円は非常に大きな金額だ。ペナルティーは何としても避けなければならぬ。目標達成に向け制度のPR、健診未受診者への再通知などしっかりとした対応をお願いしたい。

校庭や公園の芝生化を！ 納められていない税金をどうするのか？

梶谷 直人



校庭や公園の芝生化が全国的に広がる中、大阪府は、平成21年度から一校あたり530万円を限度に補助するという芝生化事業に予算をつけた。

問 学校の校庭緑化の進捗状況は。

答 維持管理の課題の他、植栽する植物の選定や補助金等の財源の確保の問題等もございます。公立小学校での芝生化を進める為の地域の実行委員会などに對する補助制度が、創設されたことを受け、芝生化を中心として一層の検討を行い、地域の方々や学校と十分に協議を行ってまいりたい。

問 不納欠損金について、毎年恒常的に、未収償却されているが、過去3年の状況は。

答 町税につきましては、平成18年度が2,702万円・平成19年度が4,502万円・平成20年度が2,403万円となっております。国民健康保険料につきましては、平成18年度が3,551万円・平成19年度が5,338万円・平成20年度が3,873万円となっております。水道料金につきましては、平成18年度が220万円・平成19年度が161万円・平成20年度が151万円となっております。

問 滞納対策はどのようなものか。

答 督促状、催告状の発送を行うとともに納税、納付相談を行いながら、早期に電話催告や臨戸徴収などを粘り強く行うとともに、悪質滞納者に対しては、町税では財産の差押さえ、国民健康保険料では短期被保険者証・資格証明書の発行による滞納者との面談の機会確保、水道料金では給水停止など厳しい対応も行っている。居所及び財産不明者、生活困窮者あるいは破産・倒産等により納付能力の無いもの、滞納処分する財産がない場合は、地方税法第18条「地方税の消滅時効」など各関係法令に基づき、不納欠損処分を行っている。今後の対策といたしましては、引き続き納付能力の調査を行い、適正に行ってまいります。

一般質問

一般質問

高齢者や障がい者の方に「住宅火災警報器」の無料設置の拡充を！

渡辺 豊子



火災予防について

問 H16年6月の消防法改正を受けて「火災警報器」の設置が義務付けられた。既存住宅は23年

6月までに設置しなければならぬ。普及促進について、どの様に取り組んでいるのか。

死亡者の約6割が高齢者。高齢者、障がい者、経済的困窮者の方が、十分に活用できる助成措置を求めるがどうか。

「日常生活用具」の給付条件を見直すべきではないか。

答 本年4月に住宅用火災警報器普及促進計画を策定。自治会等に共同購入の働きかけや、自主防災組織等に普及のための説明会を考えている。高

齢者や障がい者の方等の新たな助成制度の予定はない。給付条件の見直しも考えていない。

がん対策の推進について

問 国の経済危機対策の一環として「女性特有のがん対策」が盛り込まれた。検診手帳と無料クーポンが、子宮けいがんは

20から40歳、乳がんは40から60歳のそれぞれ5歳刻みの方に配布される。対象者にどの様に受診を勧奨するのか。今後の取り組みは。「女性のがん」だけに限らず、受診率

50%以上の目標達成に向け、休日や夜間の検診について検討は進んでいるか。

答 対象者に検診手帳と無料クーポンを送付する。

受診の啓発に効果はあると思うが、医療機関に限りがあるのが現状。休日夜間の検診については前向きに検討している。

エコキャップ運動について

問 ペットボトルのキャップを回収し、「世界の子どもたちに感染症を予防するワクチンを届けよう」とする活動が盛んにな

っている。役場庁舎内にペットボトルのキャップを回収する専用のボックスを設置し、誰もが参加できる環境対策、国際協力を推進しては。

答 町の業務としてはなじまない。企業、福祉などの各種団体の活動として情報の提供やPRに努

める。

安全、安心な道路について

田中 正旗



平成20年3月に策定された「第2次道路整備計画」において、安全で安心して使えるみちのうち、

事故多発地点の改良等に指定されている次の交差点について・・・

熊取駅東交差点（永山病院前）について

問 この交差点は、熊取駅からの道路が広く、永山病院（紺屋方面）からの道路が極端に狭く、危険な交差点です。過去5年間の交通事故件数と主な内容は？

答 過去4年間で人身事故が6件で、内訳は歩行者、自転車関係する事故が3件、車両同士の事故が3件です。

問 改良が必要とのことだが、どのような改良が必要か？

答 十字交差が基本です。平成3年3月に、信号制御交差点にする際に、十字交差としての整備を計画したが、地権者の同意を得られず、止む無く現在の形となった。

東和苑西交差点（京大原子炉実験所と住友電工との間）について

問 この交差点は完全な十字交差ではなく、信号が3回に1回しか青信号にならないため、朝夕の混雑は大変で、危険な交差点です。過去5年間の交通事故件数と主な内容は？

答 過去4年間で人身事故が17件で内訳は歩行者、自転車関係する事故が1件、車両同士の事故が

16件です。

問 改良が必要とのことだが、どのような改良が必要か？

答 こども、十字交差が基本です。平成17年度に十字交差を計画したが、物件移転補償費が高額となり、一旦休止の状態です。今年度、線形等を見直し、町道貝塚日根野線（泉佐野からの道路）への右折レーン設置により、この道路の渋滞を少しでも解消したい。

問 両交差点とも、危険な状態の解消には十字交差しかがありません。一日も早く改良を望みます。

答 地元及び関係地権者の協力、国庫補助の導入及び財政状況等を勘案し、進めていきたい。

校庭の芝生化について

田中 富士雄



- 問** 芝生化の実現に向け鳥取市のグリーンファイールドへ視察に行き、安価で簡単な芝生化と維持管理の方法を教えてください。高麗芝を張らずに生長力の強いバミューダグラスの一種であるティフトンをポット苗にして植えていく方法で鳥取方式芝生と言う。大阪府は、今年度から小学校に対し1校あたり530万円まで補助する芝生化事業を始めた。緑豊かな熊取町だが、子供達が遊べる公園や校庭は、固い土であり転べば怪我をする可能性もあり、砂埃が舞い近隣へ迷惑をかける。芝生化によるメリットは、たくさんあるが、熊取町としての今後の予定は？
- 答** 公立小学校の芝生化に対する補助金制度が、創設された事を受け芝生化について一層の検討を行ない、地域の方々と学校に協力いただけるよう十分に協議を行ないたい。
- 問** 貝塚市立北小学校を視察されたそうだが、様子はどうか？
- 答** 維持管理が難しく、苦労しているようである。
- 問** 鳥取方式であれば、6月にポット苗を植えれば、9月には前面グリーンに覆われる。芝刈りは、乗用の芝刈り機で刈りっぱなしで良く、秋にオーバースीडするだけ。水やりもポップアップ式のスプリンクラーを設置すれば簡単では？
- 答** 町の事業としての議論も未だ出来ておらず、内部的な検討や地元調査もこれから行なっていきたい。
- 問** 保育所も芝生化してはどうか？
- 答** 今のところ予定はない。
- 問** ☆少ない費用で大きな効果を得る事が可能なので前向きに検討願う。
- 答** 補助金の規定は？
- 問** 地元の団体であれば申請可能、学校と地域の交流が、大テーマ。
- 答** ☆町が主体となり住民や各種団体と一緒に校庭を芝生化する事が、まさしく協働のまちづくりである。計画だけに終わらず、数年先には全ての小学校・保育所が芝生化されることを期待する。

熊取駅周辺の『まち』と賑わいの拠点』創りと#7116について

腕野 幸博



- 問** 未来の熊取町周辺において、活気ある駅前を目指すための行政の現状把握と意気込みについて
- 答** 熊取駅は町内唯一の鉄軌道駅であり、町の玄関とも言うべきところである。第三次総合計画において、駅周辺区域を『出会いと賑わいの拠点』と位置づけ、商業・サービス業等の集約を促進すると位置づけている。
- 問** また、JR西日本との取組についても、多額の事業費を必要とする施設整備などの施策ではなく、駅前賑わいづくりなどの個々の課題に対して、互いに協力を求めてゆく。以前腕野議員から、『熊取駅への人の流れの創造』について、総合計画基本計画において、住民皆様からいただいた提案も踏まえ、交通利便性の向上という施策において『ラッシュ時の輸送力の増強をJRに働きかけること』を計画に位置づけています。今後もJR西日本に対し駅利用者増に向けての取組を求め、駅周辺の人の流れ創出し、駅前の発展に努めてまいります。
- 問** 駅前西側地区についても『住民協力のもと、面的整備事業の導入について検討を行う』と基本計画に位置づけています。しかし、宅地化が進み、本町の面積を考えた場合、泉佐野との取組も必要であり現状の財政状況から見て、投資的事業に関しては、さらに検討が必要であり、長期的視点で検討してゆきたい。
- 問** #7119について
- 答** 救急車出動件数が年々増加し、その適正利用が全国的に、大都市では1台あたり年3000件となりパンク寸前と言われている。救急出動の過半数を占める軽症者からの要請を少しでも減らすように、東京消防庁では、#7119という『救急相談センター』を開設したものである。大阪においては、まだ開設していないが、『小児科救急電話相談事業』『医療機関情報』『心の救急相談』『中毒110番』等の情報が府民に提供されている。

一般質問

一般質問

談合事件に係る請負代金請求事件の控訴審について 議会の意思である、裁判所への「上申書」

藤原 敏司



問 裁判には住民皆様の大切な血税が使われていますが、協働のまちづくりを推進する中で、住民皆様と共有する情報とはどんなものと考えているか。

答 三月の広報紙に控訴に至る関係記事の掲載のほか、議会に対しまして関係資料等を逐次提供させていただいた。

問 請負代金請求控訴事件に係る「準備書面（第一回）」については、議会に一切何も説明報告はなかったが。

答 時間がない中で、書面作成、裁判所に提出した後で議会に提出した。暇がなかった。

問 町長から協力依頼があった中で、暇がなかった。

たので報告できなかった。では、議会との間に信頼関係があるとは思えないが。

答 議会と心一にして勝訴に向けて、情報提供を進めてまいります。

問 訴訟代理人である顧問弁護士との役割・町との連携については。

答 弁護士につきましては、全幅の信頼を置いて、訴訟の遂行をお願いしている。

問 控訴すべしと判断した熊取町議会の意思を、裁判長そして住民皆様に伝えるため、裁判所で意見陳述したいと申し入れた。その旨の裁判長への「上申書」が、代理人である得津弁護士と町担当者間で誤解があったと

いうことで、「上申書」は裁判所にもっていきかけたが、誤解とは何か。

答 議長と一緒に言いたいと言ったことで、それでは直接対応してとったようです。

問 この大事な「上申書」を、裁判所に出さない顧問弁護士とは緻密な連携が取れているとおもえないが。

答 緻密に連携取れている。

☆8,505万円を求め控訴審で、この大事な「上申書」を裁判所に出さない弁護士に、全幅の信頼を置く当局に疑問を感じる。控訴審に疑義があると説明報告する必要がある。

☆8,505万円を求め控訴審で、この大事な「上申書」を裁判所に出さない弁護士に、全幅の信頼を置く当局に疑問を感じる。控訴審に疑義があると説明報告する必要がある。

第三次総合計画 身の丈にあった行財政とは？ わかりやすい判断基準を！

江川 慶子



問 第3次総合計画に、「持続可能性を展望した行財政運営」とあるが、判断基準は？

答 ①基金繰り入れに依存しない財政②事業の緊急性・効果などの検討をし、計画的・効率的な行財政運営③住民等のみんなが主役となり、全ての力を結集する協働・参画の取組が重要。

☆住民参加を重要とするなら、解りやすい財政の公開が必要。公共整備基金などは目的がある基金。残すための基金ではない。H10年から続く行革。今後も進めていくなら、持続可能な数値をどの程度までという目標を住民にわかりやすく示すべきだ。

問 学生の通学について

問 町内の大学や高校など多くの学生が通学しているが、混雑時は危険だと感じている。対応は。

答 学校からの交通指導・警察による交通安全教室・住民や大学等関係団体で「熊取町交通事故をなくす運動」推進本部を設立。交通事故の根絶を目指して推進していく。

☆平日、5千人の学生が通学している。学校と行政が知恵を出し合い、連携して問題解決できるように。また学生の意見も聞く機会を持つべきだ。

問 関係法案に基づきだれでも申請できるものである。状況は？

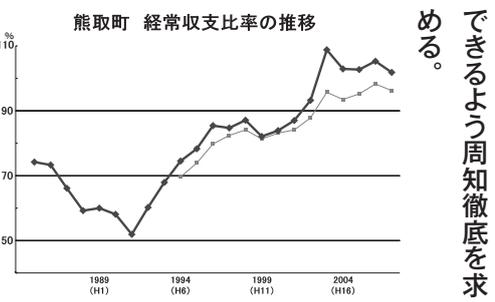
答 横ばい。現在21年度の認定作業を進めている。今後援助が必要な家庭が増えてくることも考えられるので制度の周知に努めていく。

☆年度途中に解雇や離婚など所得の変化が予想される。年度途中でも申請できるよう周知徹底を求める。

☆平日、5千人の学生が通学している。学校と行政が知恵を出し合い、連携して問題解決できるように。また学生の意見も聞く機会を持つべきだ。

問 就学援助について

問 小中学生のいる世帯に学用品などを補助する就学援助は義務教育で無償をうたった憲法26条と



ごみ処理のリサイクルに問題点はないのか？ 小・中学校のICT環境整備事業を早急に！

白間 泰男



ケミカルリサイクルは有効なのか？

問 プラスチック製容器包装類を原料として大分県の新日鉄(株)で油化・高炉還元剤・合成ガス化という、ケミカルリサイクルのプロセスを採用しているがこの処理方法は有効なのか。

答 容器包装リサイクル法が制定され(財)日本容器包装リサイクル協会が、登録業者を毎年競争入札で決めるので、本町は選択できるものではない。泉佐野市、貝塚市は材料リサイクルを採用しているが、再資源化率は50%であり、ケミカルリサイクルは、ほぼ100%に近く大変有効と考えている。

問 選別・洗浄に負担のかかる汚れたプラスチック容器包装類を助燃剤として利用し、可燃ゴミとして排出できないのか。

答 水洗いが必要なマヨネーズやケチャップ等は、柔軟に対応してもよい。有料指定袋に入れるのは費用もかかり判断はお任せする。

問 不燃ごみ類の収集方法や10リットルの導入について

答 不燃ごみ類を班単位で収集できないのか区長会・自治会で検討してみよう。10リットル袋を採用している泉佐野市では、在庫が非常に多い。コスト面と住民の要望を考慮する。
問 不法投棄へ移動式監視カメラの設置を？

答 現在、不法投棄の多い場所に固定式監視カメラ・ダミーカメラ等を設置している。移動式監視カメラの導入は、検討したい。

小・中学校の環境整備事業について

問 平成23年7月の地上デジタル放送移行に備えて受信環境を早急に整備すべきであり、また個人持ちパソコンは廃止する必要があるのではないか。

答 「スクールニューデイル構想」の一部として国からの予算もあり、町内小・中学校にテレビ受信設備やコンピュータの整備をする環境を庁内関係部局と協議・調整を行いたい。

新しい要介護認定制度について ごみ問題は、共通の認識を持って進めるべきだ。

鯉谷 陽子



高齢者が安心して暮らせる町づくりは緊急な課題である。

問 4月に始まった新しい要介護認定は介護従事者から判定が軽くなると言われていた。そこで、政府は経過措置をとったが、どんな経過措置か？

答 あらかじめ、更新認定申請者に現在の要介護度を希望するか否かを確認し認定審査後、現在と異なる判定が行われた場合、現在の要介護度のまま判定を行う制度である。

問 新しい申請する方には、経過措置がないが不公平にならないか？

答 この経過措置は既に認定を受けた方に対する措置で、新しく申請される方には適用されていない。

問 一人当たりの認定審査に係る経費は？

答 人件費、主治医意見書作成料などで申請一件あたり約2万円である。

問 介護従事者処遇改善臨時特別基金が創設されたが、介護報酬、介護者の処遇は改善されたか？

答 介護報酬改定率は、3%。待遇については、介護従事者と業者の間で決められるものである。

問 大阪府から示されたQ&Aの改正内容は？

答 通院帰りの買い物、散歩などは、介護保険の対象とならないとされていたが、その必要性、合理的理由を明確にした上で介護報酬の対象となる。

☆介護士さんへの丁寧な周知をお願いしたい。

ごみ問題は住民と行政が共通の認識で進めるべきだ

問 その他プラスチックごみの処理コストはいくらか？

答 1kgあたり選別等処理経費は56円再商品化経費は3円です。

問 リサイクル方法は？

答 国が指定したりサイクル協会が行う入札によって、本年度は新日本製鉄が再商品化の原料にリサイクルしている。

問 生活保護世帯へも、ごみ袋の無料配布できないか？

答 困窮の程度に応じ保障されているので負担していただく。

一般質問

平成21年度 くまとり議会報告会年間予定

皆さまのご参加をお待ちしています（この議会だよりをお持ち下さい）

住民の皆様と議員との自由な情報及び意見交換が出来るよう、議会基本条例に基づき「議会報告会」を開催しております。（3月議会報告会は終了しました）

*この議会報告会は、区（自治会）単位で年1回開催しております。

班	議員名（○班長）	3月報告会	6月報告会	9月報告会	12月報告会
1班	○ 渡辺 豊子	関空国際 5/16 公社熊取 5/17 美熊台 5/17	小谷 8/1 久保 8/2 高田 8/9	五月ヶ丘 緑ヶ丘 つばさが丘北 つばさが丘西	和田 成合 朝代
	坂上巳生男				
	腕野 幸博				
	矢野 正憲				
	糀谷 直人				
2班	○ 田中 正旗	五門 5/3 池の台 5/7 長池 5/23	泉陽ヶ丘 8/1 水荘園・ 大久保 サニーハイツ } 8/8 翠松苑 8/9	青葉台 紺屋 東和苑	大久保 野田 熊取グリーンヒル
	鈴木 実				
	藤原 敏司				
	鱧谷 陽子				
	文野 慎治				
3班	○ 大村 敏夫	七山 5/9 山の手台 5/10 南山の手台 5/17	小垣内 8/8 希望が丘 8/9 自由が丘 8/11	若葉 つつじヶ丘 大宮	大原 桜が丘 新野田
	白間 泰男				
	月岡 常博				
	江川 慶子				
	田中富士雄				

お詫びと訂正

前回の議会だより（5月発行第5号）10頁、公明党の会派代表質問（白間泰男議員）中、質問に対する町の答弁の記載に一部誤りがありました。次の通り訂正し、お詫び申し上げます。

（誤）

答 プレミアム商品券は、商工会から実施したいと申し入れがあり、前向きに検討する。

（正）

答（企画部長） 現在、商工会からプレミアム商品券等の動きはなく、町としての支援は考えておりません。

答（町長） こういうものは商工会からやりたいというのが趣旨だと思っており、提案があれば考える。商工会も台所事情が厳しいと聞いておりますので、なかなか今の現状では無理かなという思いがこちらではつかんでおります。

編集後記

今年の梅雨は、あまり雨に恵まれなくて農家の方々は気苦労をされていると聞きます。編集後記を書いている今、外は久々の雨、心地よい雨音が自然の恵みを育むように聞こえます。

大地の営みと人の営み、私たちは「開かれた議会」をめざし、「議会だより」とおして、皆様にお知らせすることにより、議会で何が議題となり、問題になっているかを知っていただくことが大切であると考えています。

これからも、わかりやすい「議会だより」を作ってまいりますのでよろしくお願いたします。

広報委員会

委員長 大村敏夫
副委員長 文野慎治
委員 白間泰男
委員 藤原敏司
委員 糀谷直人
委員 月岡常博
委員 江川慶子